

新年明けましておめでとございます。

平成二十年、二〇〇八年。今年の干支は子（鼠）年、戊子（つちのえね）子、丑、寅、暦をめぐる陰陽五行の法則に則り素晴らしい年であることを願って止みません。

現今は少子・高齢化、子供の教育と高齢者の福祉は社会の定義として位置付けをされておりますが、その時に当たり、教育と福祉を使命感とする我が昌平覺グループにも、全人教育を目指す「行義以達其道」義を行いつて其の道に達すると云う建学の精神があります。

またその一方で、敬愛、敬老、敬心という三大敬心、人を敬う心があります。孟子曰く、人を敬つて初めて人に敬われることは世の常、人の常であります。昨今の新聞紙上によりますと若者の凶悪犯罪が目に見えぬものばかり。正に人を敬う心の喪失ではなからうかと思われまふ。そこには自らを重んずる精神と他を尊ぶ心根の喪失、仁義礼知、長幼の序といった心は疎か、形振りかまわず自分のことだけを考えるといつのが今日的風潮であります。

その意味において教育界に課せられた責任は重く、全人的指導教育を行う事が必要であり、そこには建学以来の精神があります。「労苦に耐えるべし心身の鍛練を怠ること勿れ」子供は正直です。教えなければ分からない。学校と家庭が一体となって育むそれが指導教育であります。昌平覺グループとしては、それぞれ建学の精神に基づき指導教育を行う人間形成、人造り、躰教育を行う。これを私学教育の基本としております。

学校法人 昌平覺

理事長 田久 孝翁